



第 133 号

発行所  
広島県立賀茂高等学校  
PTA広報委員会  
TEL (082) 423 - 2559

《主な記事》

卒業生に贈る言葉 一面  
祝卒業・卒業生の言葉 二一七面  
卒業お祝いメッセージ 二一七面  
マラソン大会 八面  
PTA活動報告 八面

# 直而温 寬而栗

大石秀邦

自分を大切にしてください。井上



いには一歩でも、日々 前進してこよう。中島  
夢見ることができれば、それは実現できる！ 木本

すべてに無馬気はない、意味がある。賀茂での経験、何事にも身にまわります。田原、

**今を生きてよ!! 廣不**

多くの人との出会いと大切に! 福地

和顔愛語 行本

まっすぐに進め! GO ON! 黒木

たくさんの人と出会ってください 兼島

応援してもらえる人になろう。三好

**As time goes by!** 東内

幸せになってください。応援しています。小田

怒。(論議的) 雨嶋

同じ年に 賀茂高校へ来た 同級生 5 名。右 5 年 3 年間の成長を私は強く感じているよ。おん、せいはいい輝く星になれ! 柳原

自分に勝て! 山口

Have a nice math. 松本

Smile ☺ 中田

準備がすべて! 助けてもらえる人に。松井

謙虚に。ひたむきに。よりよく生きるための努力を。得能

よく学び、よく遊ぶ。 森

自分の道は自分で拓く! 前向きに突き進め。光井

卒業おめでとうございます。前向きに進んで。山下

人生楽しく! カメのように生きれば... 高屋

人生は楽しむためにある? 恵野村

愚・公 移山 三浦

感謝を忘れず、誠実な人生を歩め!! 樋口

地図帳を捨てるな! 旅に出よう! 山田

挑戦こそ成長!! 濱野

表現こそ救済! 行き詰まったら何かをついてみよう。あて 勉強も大切。君が神! 伊藤

感謝の気持ちを忘れずに! 前向きに! 長谷川

「後悔」しても「反省」できる人でありたいですね。新見

選択肢は一つではない。情報ではなく自分が直接見て感じた事を信じよう。梅原

自分らしく自信を持って生きていってください。松田

Let's smile in hard time 根村

温故知新 橋本

今の努力が未来を切り拓く! 石崎

人生は楽しい面白く!! 感謝の気持ちを忘れずに。高山  
できる、できないで決まらずに  
まずは行動すること! 岡本

疲れたときは月野の地へ旅へ出よう 崎家

自分を信じよう。勇気と大切に。栗本

周りの人を大切に。自分自身も大切に頑張ってください。石川哲

Never too late! 加藤

諦めなければ 夢 100% 藤田

チャンス! いろんなことを経験せよ。 鐵尾

“好き”を究めよう!! 石川真

努力 感謝 笑顔!! 早

人生 山あり谷あり 福場

A rolling stone gathers no moss. 松島

今も大切に。自分を大切に... 信保

## すすめ! 賀茂高卒業生



PTA 会長 住川 隆史  
三年生の皆さん卒業おめでとう  
うございます。  
賀茂高校の三年間の学生生活は  
どんなものだったでしょうか? 自  
分と向き合い今後の進路、将来の夢についていろいろと考え、悩  
みながら三年間を過ごしてきたのではないのでしょうか。自分の進  
むべき進路を決め、そして高校卒業を迎えた今、新たな一歩を踏  
み出す日を迎え、期待と不安が入り混じっていると思います。  
そんな皆さんに二つのことを伝えたいと思います。  
一つ目として、皆さんには自分が選択したことに対し前を向  
いて歩いてほしいということです。これから進む道は上り坂も  
あれば下り坂もあり、分かれ道もたくさんある事と思います。  
今まさにいくつかの候補の中から自分が進むべき進路を決めた  
わけです。  
また、これから進むべき方向を選択していかなければなら  
ないことがたくさんあることでしょう。自らが決め選択し進  
んでいる途中で悩むことがあるでしょうが、自分の選んだ道に  
自信をもって前を向いて進んでください。

## 卒業する君たちへ贈ることば



校長 大石 秀邦  
高等学校の全ての課程を修了  
した皆さん、卒業おめでとうご  
さいませ。

多くの「卒業ソング」を耳にします。その代表曲である海援隊  
の「贈る言葉」の歌詞を引用し、卒業生へのエールとします。

♪ 悲しみこらえて微笑むよりも 涙かれるまで泣くほうがいい  
人は悲しみが多きほど 人には優しくできるのだから

これからの社会生活において、様々な軋轢やストレスに悩ま  
されることと思います。社会に生きる以上、それらを引き受け  
ながら成長していくことでしょう。宗教や道徳の黄金律は「人  
から自分にしてもらいたいと思うような行為を人に対してせ  
よ」と訴えます。悲しみや困難や失敗から自分が学んだからこ  
そ、人には優しくなれると期待したいですね。

♪ 信じられぬと嘆くよりも 人を信じて傷つくほうがいい  
求めないで優しくなれ 臆病者の言いわけだから

かつて「信頼する」ことと「信用する」ことの違いについて  
私自身の思いを話したことがありますね。自分の他者への関

自信をもって前を見て進んでください。

なぜなら、自分が選ばなかった選択肢の方がよかったのでは  
ないかと振り返ったとしても、そこには後悔しか生まれないか  
らです。後悔しても過去に戻ることにはできませんからそこら  
やり直すことはできません。それならばこれからの選択でより  
良い方向に向かっているように考え、悩み、時には周りにい  
る人たちに相談し、前へ前へと進んでください。

二つ目は多くの人とつながりをもつてほしいということです。  
人はそれぞれが違った意見や考え方を持っています。まったく  
同じという事はありません。いろいろな人と接し見聞を広める  
ことで、自らも成長していきけると思います。自分と同じ考えの  
人ばかりではありません。まったく違う考え、対立する考えの  
方もいるでしょう。わたしはそれらすべて飲み込み考えること  
で一段、また一段と成長していきけると考えています。ですから  
今までに出会った人、これから出会う人すべての人を大切にし  
てほしい。

そして機会があればいろいろな方と出会える場に、自ら飛び  
込んで行ってほしいと思います。  
十年後、二十年後希望あるそして幸せな未来に向かって、  
すすめ!! 賀茂高卒業生 賀茂最高!

わりと同等ないしはそれ以上のリアクションを期待してしまう  
弱さゆえに、人を信じていることができず、批判的になってしまう  
ことがよくあります。何かにつけて求め過ぎることは自分を辛  
くさせているのかもしれない。ただし、臆病者ではないと思  
います。

♪ これから始まる暮らしの中で だれかがあなたを愛するでしょう  
だけど私ほどあなたの事を 深く愛したヤツはいない

ここで歌われる、あなたを愛する「私」とは、家族であつた  
り、友人であつたり、先生であつたり色々でしょうね。あなた  
の側にはいつもあなたを想う「誰か」がいます。その人たちの  
期待に応えようとするのは、時に重すぎたり、時に苦痛でも  
あつたりします。しかし「一人じゃないんだ」と思えることは  
必ず自分自身の力になると思います。

## ♪ 遠ざかる影が人込みに消えたもう届かない贈る言葉

あらためて、賀茂高等学校第七十一回卒業生である皆さんが  
さわやかな笑顔をうかべ、様々な場所や立場で「自分らしく」  
活躍されることを心から願っています。もし「届かない言葉」  
を懐かしく思ったら母校を訪ねに来てください。  
気の利いたことばが浮かばないので、あえて最後に贈ります。

「ともに、がんばろう!」





# マラソン大会

令和2年2月14日(金)

東広島運動公園多目的広場発着マラソンコース

## Time Schedule

- 9:15 運動公園陸上競技場集合
- 9:30 出欠・点呼
- 10:00 開会式
- 10:45 女子スタート
- 10:55 男子スタート
- 12:00 清掃
- 12:30 閉会式
- 13:00 終了



2月14日(金)朝は肌寒く、どんよりと曇っており、女子がスタートしようと準備を始めた頃から、雨が降り出しました。急ぎ、荷物をブルーシートの下に置き直し、改装工事中の陸上競技場へと雨宿りをしました。15分スタートを遅らせ、何とかスタートしました。女子4.5km、男子8.2km。

男子は2周走るため、ゴール付近でマジックを握った先生から、シュッと印を付けられ、さあもう一周。苦しそうな顔でも、応援に来られた保護者や先生方の声援で、最後まで走りぬく姿に胸が熱くなりました。



### 成績発表

- |          |           |        |
|----------|-----------|--------|
| 1位 大元里桜  | 2-5       | 17分56秒 |
| 2位 小林愛果  | 2-5       | 18分07秒 |
| 3位 加登彩香  | 1-4       | 18分12秒 |
| 4位 城島怜佳  | 2-5       | 18分50秒 |
| 5位 上 遥香  | 1-5       | 18分56秒 |
| 6位 坂田七菜  | 2-2       | 19分05秒 |
| 7位 新屋奈於  | 1-4       | 19分08秒 |
| 8位 平延由衣  | 1-1       | 19分19秒 |
| 9位 三谷萌々香 | 2-2       | 19分29秒 |
| 10位 佐藤 鼓 | 1-4       | 19分33秒 |
| 11位 古川悠心 | 16位 荒石陽生子 |        |
| 12位 増田彩乃 | 17位 有場菜摘  |        |
| 13位 中田優月 | 18位 寺田美七海 |        |
| 14位 初崎朱李 | 19位 平賀夏衣  |        |
| 15位 奥場紗那 | 20位 山崎優芽  |        |



### 成績発表

- |          |          |        |
|----------|----------|--------|
| 1位 鈴木大貴  | 1-6      | 28分21秒 |
| 2位 井成晴哉  | 2-6      | 28分58秒 |
| 3位 地主大成  | 1-1      | 28分58秒 |
| 4位 柿村卓弥  | 2-4      | 29分24秒 |
| 5位 本宮優希  | 2-6      | 29分30秒 |
| 6位 山上龍之介 | 2-4      | 29分32秒 |
| 7位 元光辰乃輔 | 2-2      | 29分35秒 |
| 8位 石丸 叶  | 2-3      | 29分38秒 |
| 9位 速地健人  | 1-7      | 29分51秒 |
| 10位 井上昂輝 | 2-4      | 30分09秒 |
| 11位 赤尾勇和 | 16位 花田直輝 |        |
| 12位 柿村 諒 | 17位 今井悠太 |        |
| 13位 宮原立実 | 18位 境屋友介 |        |
| 14位 川上柊平 | 19位 加藤 想 |        |
| 15位 落 幸汰 | 20位 今山輝一 |        |



## PTA活動

### 環境整備委員会

今年度も、校内花壇の整備を中心に、一年間活動をしました。特に夏のPTA環境整備は、早朝から暑さの酷い中で、皆様にご協力いただきました。

校内の花壇を目にする度に、生徒の皆さん、保護者の方々、先生方、役員の皆様と活動した、貴重で有意義だった体験を思い出します。そして、活動に向けて計画から準備を一緒に取り組んでくださった委員の皆様にも感謝しております。本当にありがとうございました。

環境整備委員長 花田久仁江

### 研修委員会

◆10月10日(木) 愛媛大学見学研修会

保護者33名、教員2名参加

学生ボランティアのガイドさんとキャンパスをめぐる、昼食は賀茂高卒の二年生の学生さんを囲んでトークランチ。帰りに、道後温泉街に立ち寄り、ちょっとびり観光気分を味わいました。

◆11月1日(金) PTA文化講演会

講師・あんどろりす氏(アウトドア防災ガイド)

「学ぼう！知ろう！防災術！」

### 研修委員会 7回開催

活動の中心は前述の二つの行事でした。参加してよかったと思われるように、いろいろな意見を出し合い準備を重ねました。おかげさまで、温かい反応を多くいただき、感謝申し上げます。また、至らぬ点にはお詫び申し上げます。今後の課題として引き継いでいきます。

最後に、親としてPTA活動を通じて、学校や子どもたちを応援することができたことを嬉しく思います。ありがとうございます。

研修委員長 豊田光美

### 健全育成委員会

健全育成としての挨拶運動を一年間、ご協力ありがとうございました。先生方や生徒の皆さんとの、楽しく爽やかな一日を迎えることができました。

私は三年間、健全育成として役員をしました。挨拶運動なのですが、合間に役員の皆さんと色んな話や質問して、楽しい時間でした。勝手に「意見交換部」、もしくは「おしゃべり部」と思い活動しておりました。役員は敬遠されてしまいがちですが、色々話ができると楽しいですよ。

健全育成委員長 藤井君代

### 編集後記

令和元年度の広報誌「あおい」も、ついに次年度へバトンタッチとなります。

初めてのオールフルカラーの「あおい」は、皆さんいかがでしたでしょうか？ SNSを活用して、原稿作成から編集、校正、ほぼLINEとメールで済ませました。委員活動も働き方改革で、大幅に活動量が減少しました。PTA活動は「無理なく楽しく」これに尽きます。とは言え、手抜きをしたわけでもなく、委員一丸となって活動をして参りました。楽しい雰囲気、誌面に現れていると思います。

最後に、先生方、生徒の皆さん、PTA役員の方、原稿作成にご協力頂きありがとうございます。次年度は、読者として「あおい」の発行を楽しみにしたいと思います。

広報委員長 今山麻紀